

## 澤井市長の活動アルバム（4月分）

### 「堀町会連合会 40年の歩み 記念プレート除幕式」（4月30日）



堀町会連合会 40年の歩み 記念プレート除幕式に出席させていただきました。長きに渡り地域コミュニティを支えていただき、今日こうして40年を迎えられましたことをお慶び申し上げます。地域の活性化や見守り活動など、住民の安心・安全に日頃より注力していただき本当にありがとうございます。本市も”協働”を合言葉に、「日本一、健康で

安心・安全なまちづくり」を進めているところです。またセーフコミュニティの国際認証都市として、さらに協働による取組みを広げていき、「まつばら」に住んで良かったと市民の皆様が思えるまちづくりを行います。今後ともご支援とご協力をよろしくお願いいたします。

### 「校長研修会」（4月28日）



今年度も校長研修会の開催にあたり、挨拶をさせていただきました。将来を担う子供たちの「安心・安全なまちづくり」も大きな課題として本市は取組んでいますが、その中でもインターナショナルセーフスクール（ISS）の認証資格の取得に向けて、事前審査が今年の11月に予定されています。常に安心で安全な学校を作り、子どもたちが勉強やスポーツ

に打ち込め、励める環境を作りたいと考えています。校長先生方には、各学校の教職員のトップとして事業の効果と検証・検討をしっかりとやってもらい、また学校・行政・地域とが協働して子どもたちを守っていける体制作りに協力をお願いしました。

## 「平成 29 年度 松原地区保護司会総会」 (4 月 27 日)



平成 29 年度松原地区保護司会総会に出席させていただきました。挨拶では、松原地区保護司会の皆様の日頃の活動により本市の明るい社会づくりに多大なご尽力いただきますことに感謝を述べるとともに、今後ご支援とご協力をお願いいたしました。本市では、罪や非行をした方が社会復帰をし、地域で安定した生活を送れるよう、「就労支援に

関する協定書」を交わし、また市役所北別館内に「松原更生保護サポートセンター」を設置し、サポート体制の強化に取り組んでいます。今後も連携と協働による取組みを深め、犯罪のない、心と心が通いあうまちづくりを目指してまいりますので、よろしくお願いいたします。

## 「大阪観光局理事長 溝畑 宏氏との座談会」 (4 月 26 日)



大阪観光局理事長である溝畑氏と本市の観光についての意見交換をさせていただきました。溝畑氏より、南大阪の広域観光について、各市町村の観光資源の重要性についてご意見をいただきました。本市についても、ホテル誘致や観光課を創設するなど、様々な観光資源を有効活用して、魅力あるまちづくりに取り組んでいます。皆様のアイデアやご意見を

どんどんいただき、また SNS などを通じて「まつばら」の情報発信を職員も市民の皆様にもしていただき、魅力あるまち「まつばら」を全国の皆さんに知ってほしいと考えております。今後も協働の取組み、ご参加をよろしくお願いいたします。

## 「松原市町会連合会総会・赤十字奉仕団総会」（4月26日）



松原市町会連合会総会・赤十字奉仕団総会に出席させていただきました。協働への取組みに対し日頃よりご理解いただき、ここにご臨席いただいている皆様には深く感謝しております。住民の安心・安全の向上と、また防犯・防災の拠点として活動を続けておられる中、住民の方のライフスタイルや価値観、ニーズが変化・多様化しており、その対応に

も新たな取組みが必要になってくると思います。「安心・安全なまちづくり」の実現に向けては、その地域に住まわれる住民の皆さんとも協働し、活動に参加していただかなくてはなりません。今後も一致団結してより良い「まっばら」を目指して、ご支援・ご協力をよろしくお願いいたします。

## 「平成29年度 松原市更生保護女性会総会」（4月25日）



平成29年度松原市更生保護女性会総会に出席させていただきました。日々地域社会の犯罪・非行防止のための啓発活動に取り組んでいただき、本市の「日本一、健康で安心・安全なまち」への取組みに大きく貢献をしていただいているところで。しかし、近年では地域コミュニティが減少し、人と人の繋がりが希薄になっていると言われる中、あ

たかな目線と優しく細やかな気配りで、今後も更生が必要とされている方へのご支援をよろしくお願いいたします。

## 「第1回松原市新図書館建設に係る事業者選定委員会」 (4月25日)



第1回松原市新図書館建設に係る事業者選定委員会を開催し、挨拶をさせていただきました。選定委員の皆様には、各分野の専門的な知識を持ち寄り、本市の図書館について十分に議論をしていただき、訪れた全世代の人が利用できる、またしたくなるような図書館へのご意見をお願いしました。今後は委員会はもちろん様々のご意見を聞き、図書館が市民

の皆様の学びの場、憩いの場として将来にわたり利用できるようにと考えておりますので、よろしくお願いいたします。

## 「松原市セーフコミュニティ推進協議会」 (4月24日)



セーフコミュニティ推進協議会を開催しました。WHOセーフコミュニティの国際認証を取得し、すでに3年経ち、来年の再認証に向けての取組みが始まっています。「みんなでつくる 安心・安全なまちづくり」を目標に、市民の皆様との協働によりこの3年間で大きな成果がありました。本市において重点的に取り組む6つの課題を中心に各対策委員会

が活動を行っていますが、新たに国際セーフスクールの国際認証の取得を目指し、子どもたちがさらに安心・安全に学校生活を送れるように全力で取り組んでまいります。今後もセーフコミュニティの各委員からのご意見をいただき、より良いまちづくりを行ってまいりますので、今後ご支援とご協力をお願いいたします。

## 「2017年度 松原市人権啓発推進協議会総会」 (4月24日)



2017年度松原市人権啓発推進協議会総会にて、挨拶をさせていただきました。日頃から人権問題の解決に向けての啓発活動を積極的に取り組んでいただきありがとうございます。本市も人権尊重されるまちづくりを市民の皆様と協働で進めているところですが、多様化するニーズや新たな課題も出てきており、推進協議会の皆様はじめ、各関係団体、また

市民の皆様との連携をさらに深め、人権を尊重し、明るいまつばらに向けて取り組んでまいりますので、よろしくお願いいたします。

## 「ねっとまつばらフェスタ 2017」 (4月22日)



ねっとまつばらフェスタ 2017に参加させていただきました。挨拶ではNPO法人障がい者支援ねっとまつばらの皆様やここにお集まりの皆様には、日頃から障害をお持ちの方の就労や雇用の機会増進にご協力とご支援をいただきありがとうございます。このフェスタは企業や各種支援団体と連携を深め、障害をお持ちの方が就労するのに必要な情報が集

約する場所として、大変有意義となっています。本市でも障害をお持ちの方の雇用の支援として市内の清掃や公用車の洗車を一括委託し、また1月にオープンしたまつばらテラス（輝）で施設清掃も行っていただいております。今後もさらに連携を深め、障害を持たれている方もいきいきと生活ができるまちづくりを今後も取り組んでまいります。

## 「恵寿苑 カラオケ大会」 (4月22日)



恵寿苑で行われたカラオケ大会に参加させていただきました。お元気な皆様の姿を見て、日頃から本市の取組みでもある「日本一、健康で安心・安全なまち」が着実に進んでいると実感でき、大変嬉しく思います。皆様が日頃から顔を合わすことで、地域コミュニティが生まれ、そのことがいきがいのある元気で健康的な生活を送ることにもつながって

います。また、その事が地域の防犯や防災が高まることにもなると考えています。今後もこのようなイベントを通じて、地域の輪をさらに強くしていただきたいと思います。

## 「レスキューボード 寄贈式」 (4月20日)



株式会社セルビス様よりレスキューボード (7枚) を寄贈いただきました。レスキューボードとは簡易式の担架のことで、とても軽く、担架を運んだことのない人でもすぐに使い方がわかるようになっております。南海トラフ地震など、大災害はいつどこで起こるか分からない状況です。本市においても最大限被害を

防ぐように取組みを常に行っていますが、地域での共助と協働がなければ、それは達成することはできません。皆様の日頃からの心がけとご協力をお願いします。寄贈いただいたレスキューボードは小学校などに配備する予定で、大事に使わせていただきます。ありがとうございました。

## 「平成 29 年 松原市食生活改善推進協議会総会」 (4 月 20 日)



平成 29 年松原市食生活改善推進協議会総会にて挨拶をさせていただきました。協議会の皆様には、常日頃から食を通じて「私たちの健康は私たちの手で」をスローガンに子どもから元希者まで全ての市民に対する健康増進と、安心・安全なまちづくりのために本市との協働の取組みをしていただき誠にありがとうございます。本市においても、がん検診

事業の充実、ワクチン接種の助成などに力を入れ、病気の早期発見・予防に努めていますが、健康の根本は「食」であり、皆様の食に対する改善への取組みが、最も健康で長生きのための秘訣であると考えています。今後も活動を幅広く市民の皆様に応えていただき、食生活の改善へのさらなる取組みに期待しています。

## 「第 7 回日本バッハコンクール全国大会 (ピアノ) 結果報告」 (4 月 19 日)



松原南小学校 3 年生の永金 歩羽さんが第 7 回日本バッハコンクール全国大会 (ピアノ) の結果報告に来て下さいました。結果は奨励賞を受賞され、大会も練習通り落ち着いて弾けたとのことでした。今後も楽しくピアノを続けていきたいと話してくれました。今後も頑張ってくださいと思います。

## 「2017年国際親善大会（ソフトボール） 結果報告」（4月19日）



松原中学校1年生の西田（※）  
暖さんと松原第三中学校1年生の森田  
玩さんが2017年国際親善大会  
（ソフトボール）の結果報告に来て  
下さいました。二人と4月から中学生  
となり、また新たな道を進んでい  
るとのことです。今後も周りの人へ  
の感謝の気持ちを忘れずに、頑張っ  
て欲しいと思います。

（※西田さんの西は真ん中が2本とも真直ぐ）

## 「平成29年 新入社員激励会」（4月17日）



松原商工会議所並びに河内柏原雇  
用開発協会松原部会主催の新入社員  
激励会に出席させていただきました。  
松原市内とその近隣にて就職され  
た63名を前に、松原市として取  
り組みについて話をさせていただきました。  
本市としましては、市内の  
物づくり企業への実態調査などによ  
り、具体的な産業振興の方向性を示  
した「産業振興ビジョン」という施

策があり、企業誘致や設備投資の促進などを積極的に取り組んでいます。また  
現在は南大阪の交通の要衝地としてホテル誘致など観光にも力をいれていま  
す。今後皆さんは各企業にて仕事をされていくと思いますが、本市の取り組み  
にもアンテナを張っていただき、積極的にまちづくりや産業振興に参加してい  
ただけるようお願いいたします。

## 「自転車マナーアップキャンペーン」 (4月17日)



朝の河内松原駅前で、自転車のマナーアップキャンペーンに参加しました。当日も、駅周辺には多くの自転車が走行しており、自動車も多く走っている状況でした。お互いが交通ルールやマナーを守らないことで、事故はいつでも身近に起こるということを再認識してもらうために、注意喚起の配布物をお配りしました。また本市の取り組みとしまし

て、自転車に対し誘導路面標示を設置し、自転車の走行場所や進行方向を路面にわかりやすく表示して、事故防止に取り組んでいるところです。皆様一人一人が安全運転を心がけ、交通マナーの意識を持つことで、事故は大きく減らすことができると考えておりますので、ご協力よろしく申し上げます。

## 「第21回 文連まつり」 (4月15日)



第21回文連まつりに出席をさせていただきました。挨拶では近年は人間関係が希薄になっているといわれる中、松原市文化連盟による文化・芸術活動によって人と人とが繋がり、地域コミュニティの形成に大きな役割を果たしていただいていると日頃より感謝しております。本年1月には「まつばらテラス(輝)」がオープンし、小さなお子さんから

元希者まで様々な世代の方々がたくさん来ていただいております。松原市文化連盟の皆様にも文化・芸術の拠点としてテラスを利用いただき、「挑戦し続ける元気あふれるまち まつばら」に向けてより一層のご支援とご協力をお願いいたします。

## 「向井公民館竣工式」 (4月15日)



向井公民館竣工式に出席させていただきました。新しくなった公民館を地域コミュニティの拠点として活用していただき、また共助による地域防災の拠点としても利用していくことを期待していますと挨拶をさせていただきました。今後は地域の皆様に愛される公民館として、地域の皆様のご意見を取り入れて、今後の運営をしっかりと考えていきますので、よろしくお願いいたします。

で、よろしくお願いいたします。

## 「第4回 極真連合杯世界空手道選手権大会・結果報告」 (4月13日)



空研塾西田道場の山口 千怜さんが、第4回極真連合杯世界空手道選手権大会の結果報告に来てくださいました。結果は、見事優勝され世界チャンピオンとなりました。今後は世界チャンピオンの自覚と責任を持って、練習にも励んでいきたいと決意を報告していただきました。

## 「第8回 まつばらマルシェ 企画委員会」 (4月12日)



第8回 まつばらマルシェの企画委員会にて、挨拶をさせていただきました。地産地消フェアとしては南大阪最大級となる「まつばらマルシェ」も8回目となり、年々多くの方にお越しいただき、市民の方だけでなく市外の方にも周知が進んでいます。これも企画委員会の広報活動の努力が実を結んでいる結果だと感じます。今年度も、地場産の食材や市内の加工品を広く内外の方に知っていただき、「まつばらブランド」を通じて、松原市の魅力を広めていただきたいと思います。

今年度も、地場産の食材や市内の加工品を広く内外の方に知っていただき、「まつばらブランド」を通じて、松原市の魅力を広めていただきたいと思います。

## 「第5回 ぐるっとまつばら健康ウォーク」 (4月9日)



当日の朝はあいにくの小雨でしたが、皆さんの願いが通じ、昼前には晴れ間も出て、健康ウォーク日和となりました。出発前の挨拶では、ぐるっとまつばら健康ウォークでは幅広い世代の健康増進を目的に毎年行っていますが、健康増進だけではなく、参加されている方には松原の歴史や風景に触れることで魅力を再発見できるとご好評いただいております。

このイベントのために各団体や個人の方がボランティアで参加していただき、通行の安全確保や道案内などにご協力いただいております。本当にありがとうございます。当日は多くの方に楽しんでいただき、今年も盛況なイベントとなりました。

## 「平成 29 年度 春の交通安全市民大会」 (4 月 8 日)



平成 29 年度 春の交通安全市民大会にて、ご挨拶をさせていただきました。まずは、ご臨席いただいた各関係団体や皆様には日頃から交通安全の推進に対して、ご支援・ご協力いただきまして心から感謝しております。本市といたしましても、「日本一健康で安心・安全なまち」を目指し、行政と市民の皆様による協働の取り組みを行っています。例

えば 65 歳以上の自転車運転者にヘルメット着用を促進するために、セーフコミュニティの交通安全対策委員会が普段から被りやすいお洒落なヘルメットを考案していただき、市は購入費の助成制度を設けて支援する取り組みを行い、1,000 個以上のヘルメットを購入していただきました。その成果としまして、平成 28 年度の本市の交通事故状況では昭和 48 年から統計を取り始めて初めて交通事故死 0 件となっております。今後益々このような取り組みを加速させて、1 件でも交通事故が減るよう皆様のご協力よろしくお願いいたします。

## 「松原中学校入学式」 (4 月 7 日)



松原中学校入学式に参列させていただき、祝辞を述べさせていただきました。まずはご入学おめでとうございませう。今日から中学生となった皆さんには、うれしいことや楽しいことも多くありますが、この 3 年間で心も体も大きく変化し、悩むことやうまくいかないこともあると思います。しかし、一人で悩まず、家族や友達、学校の先生に相談をしてくだ

さい。一人では乗り越えるのが難しいことも、みんなで考えれば必ず解決できます。そのことが今後の皆さんの大きな財産になると思います。本市では子供たちの安心・安全を第一に小中学校の耐震化を大阪府下では一番に完了させ、また WHO が勧める国際安全学校の認証の取り組みを行っています。子供たちが安心して勉強やスポーツができる環境作りに今後も取り組んでまいりますので、保護者の方や各関係機関のご支援・ご協力を今後

## 「松原北小学校入学式」 (4月7日)



松原北小学校入学式に参列させていただき、祝辞を述べさせていただきました。まずはご入学おめでとうございます。ご入学された子供たちには、元気に挨拶をすることや学校生活を楽しむこと、また周りの人への感謝を忘れず「ありがとう」の気持ちを持ち続けて欲しいと伝えました。子供たちの中には少し緊張や不安があったかもしれませんが、早く

学校生活に慣れて、多くの友達を作って欲しいと思います。「日本一健康で安心・安全なまちづくり」を目指し、子供たちが安心して勉強やスポーツができるように、今後も取り組んでまいります。

## 「松原市子ども会育成連絡協議会より表敬訪問」 (4月6日)



松原市子ども会育成連絡協議会の皆様に来ていただき、先日行われた「平成28年度 大阪府子ども会大会(ドッジビー大会)」の出場の報告をしていただきました。見事3位になられたということで、子供たちの顔にも笑顔があふれていました。今後もスポーツを通じて、仲間への思いやりや努力することの大切さ、周りの方への感謝も忘れずに今後の

活躍を願っています。

## 「春の全国交通安全運動に伴う松原駅前・天美駅前同時キャンペーン」 (4月6日)



春の全国交通安全運動に伴う松原駅前・天美駅前同時キャンペーンに参加させていただきました。自転車や歩行者のマナーや交通ルールを守らなかったことを起因とする事故もまだまだ多くあります。皆様には常にルールを守っていただくよう啓発活動を行いました。本市が取り組むセーフコミュニティにも交通安全対策委員会があり、交通事故が1件で

も減少するように、事故の原因を分析し、対策を考え、事故防止に取り組んでいます。対策委員会のホームページ(下記アドレス)には「気をつけてや! 自転車交通安全ポイントマップ」もありますので是非ご覧ください。

<http://www.city.matsubara.osaka.jp/index.cfm/6,33522,105,431,html>

## 「新規採用職員への訓示及び懇談会」 (4月3日)



本年度も新しい本市職員31名の前に、市職員としての訓示及び懇談会を行いました。本市で取り組んでいるセーフコミュニティについては、市職員としてしっかり勉強していくよう、また松原市というスモールメリットを活かした柔軟な発想によって、より良い「まつばら」を作っていこうと伝えました。公務員として、どのような業務であってもや

りっぱなしにならず、結果検証を行い、業務改善に取り組んで欲しいと伝えました。

## 「松原市消防特別救助隊 発隊式」 (4月3日)



松原市消防特別救助隊の発隊式にて、隊員に向け激励しました。近年は大災害も多く発生しており、本市も救急隊の増強や消防緊急通信指令システム更新など、災害に強いまちづくりを行っているところです。しかし、発生が危惧されている南海トラフ地震や、阪神高速大和川線の救助事案など多様化する災害に対応するスペシャリストとして特別救助隊

を編成しました。これまで以上に市民の皆様が安心して暮らせるように、特別救助隊には日々訓練を積み、万が一の有事には即座に対応できるようにお願いします。

## 「平成29年度 市民総合体育大会」 (4月2日)



平成29年度 市民総合体育大会の開会式に参加させていただきました。挨拶では、「スポーツのまちまつばら」の取り組みに対し、皆様には多大なるご支援とご協力いただいていますことへのお礼を申し上げます。本市といたしましても、多目的グラウンドの「三宅東公園」や阪神高速大和川線下の「スポーツパークまつばら」など市民の方々に身

近にスポーツ楽しんでいただけるように施設整備にも取り組んでいます。この大会を通じて、競技者がスポーツの素晴らしさを実感できる大会となりますよう心から願っております。

## 「阪南大学入学式・大学院入学式」 (4月1日)



阪南大学・大学院の平成29年度入学式に参列し、お祝いの言葉を述べさせていただきました。まずは皆さんご入学おめでとうございます。この阪南大学での大学生活についてどのように過ごしていくか、皆さんは考えられていると思います。是非新しいことにチャレンジをしてください。見識を広めることが、将来の大きな財産になると思います。本市

におきましてもセーフコミュニティの国際認証を大阪初で受け「日本一健康で安心・安全なまち」を目指し、行政と大学が協働したまちづくりにチャレンジしています。その中でも阪南大学との連携は本市の様々な分野で深く結びついており、入学された皆様にも、今後様々な体験や知識を習得されると思いますが、それを本市のまちづくりに活かしていただくよう、よろしくお願い致します。

## 「松原市立第4保育所 開所式および入所式」 (4月1日)



第4保育所の開所式および入所式に参加させていただきました。まずは、皆さんご入所おめでとうございます。元気いっぱいの子供たちを見て、今後楽しい思い出をこの新しい保育所でたくさん見つけ、それを宝物にして欲しいとお祝いを述べさせていただきました。また本市の取り組みとして、子育て支援の充実、安全・安心のまちづくりを行っている

所ではありますが、さらに保護者の皆様と行政が一体となり、子供たちが安心して暮らせるまちづくりを行ってまいりますのでご協力お願いします。